



なかよしひろば

- ・3月17日(木)午前10:00～
- 小麦粉粘土であそぼう。
- ・おやつ代 50円
- ・参加申し込み 3月13日(日)まで

生け花教室

- ・3月19日(土)午後1:30～
- フラワーアレンジメントをしよう。
- ・花代 700円
- ・申し込み 3月13日(日)まで
- (会員以外でやってみたい方)

春休みお楽しみ会

- ・3月25日(金)午前9:30～
- ・内容 楽しいゲーム大会
- ・参加申し込み 3月23日(水)まで

オセロ大会

- ・3月28日(月)午前9:30～
- 今月の優勝は誰かな?
- たくさんの参加を待っています。

パズル&ボードゲームで遊ぼう

- ・4月4日(月)午前10:00～
- いろいろなパズルやボードゲーム(ブロックス、しょうぎなど)で楽しく遊ぼう。
- 小さいお子さんも遊びに来てね。

自由に絵をかこう

- ・4月6日(水)午前10:00～
- 好きな絵を自由にかいて児童館にかざりましょう。

お花見会

- ・4月10日(日)午前10:00～
- みんなで焼きそばをつくってお花見をしよう。
- ・参加費 100円
- ・参加申し込み 4月8日(金)まで

日	月	火	水	木	金	土
			3/16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	4/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	

【児童館】
3月16日～4月15日
のお休み

開館時間 午前9時～午後5時
☎0287-96-3109

たのしい絵本と紙しばいの会

- ・3月17日(木)午前10:30～
- ・4月7日(木)午前10:30～
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室
- 小さいお子さまのためのおはなし会です。
- 親子で一緒にお越しください。

婦人ボランティアのおはなし会

- ・3月12日(土)午後2:00～
- ・場所 馬頭図書館 児童室
- ・4月2日(土)午前10:30～
- ・場所 小川公民館2階

おはなしじょうずなボランティアさんが昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでくれます。

講談社おはなしキャラバン隊

- ・3月20日(日)午後3:00～4:00
- ・たのしいおはなしをたくさんおはなしキャラバン隊がやってきます。
- キャラバンカー見学やおはなし会、おみやげ付きの楽しいイベントです。

馬頭図書館・小川図書館の休館日(3/16～4/15)

共通：3月21日(月・祝)、31日(木)

馬頭図書館休館日	小川図書館休館日
3月22日(火)、28日(月)	3月18日(金)、25日(金)
4月4日(月)、11日(月)、	4月1日(金)、8日(金)、15日(金)



今月の表紙

馬頭北保育園で豆まき

2月3日の節分の日に、馬頭北保育園では、豆まきを実施しました。まず、園長先生から「お部屋の中や心の中にいる悪い鬼を追い出して、福の神が入ってくるように豆まきをしましょう」とあいさつがありました。

その後、豆まきが始まると外から鬼が現れ、児童たちは少し怖がりながらも「おにはくそと〜」と鬼をめがけて一斉に豆を投げていました。そして、みんなで年の数だけ豆を食べたり、恵方巻きを食べたりして児童の皆さんは楽しそうでした。

那珂川町の文化財シリーズ 古代の瓦

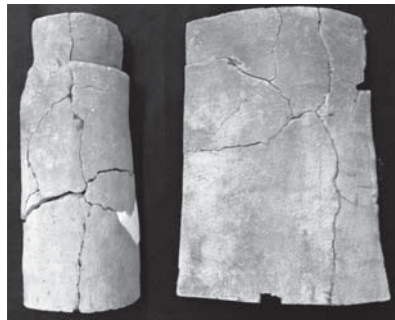
寒さも和らぎ、すっかり春めいてきました。先月から風土記の丘に隣接する民俗資料館では、屋根の葺き替え作業が行われています。

屋根の材料として、萱などの植物は今から一万年以上前の縄文時代から使われていました。屋根材には萱の他に瓦があります。瓦が日本に伝わったのは今から千四百年ほど前のことです。『日本書紀』に、百濟から僧侶や仏寺造営の技術者が渡来し飛鳥寺(法興寺)を造営したことが記されており、その中に瓦作りの技術者の名があります。

屋根瓦の基本的なものとしては、男瓦・女瓦・鏡瓦・宇瓦が挙げられますが、屋根の大部分に葺かれたのは男瓦と女瓦です。男瓦は半円筒形、女瓦は反りのある方形の瓦で、凹面を上に向けた女瓦の両側に男瓦を伏せて用いました。また鏡瓦・宇瓦は軒先に用い

る瓦で、先端に文様をもつ部分が付け加えられています。その他、鬼瓦や鴟尾などもよく知られていますが、遺跡から出土する瓦の多くは男瓦・女瓦です。

男瓦の製作方法は、まず粘土を台にのせた円筒形の木型に巻きつけます。型には粘土を離れやすくする為に、予め布をかぶせておきます。その為、瓦に布目が残っていることがあります。次いで、粘土を叩きしめます。叩きしめる際に、縄を巻いたり、板の表面に格子目に刻んだりした道具を用いたので、瓦には叩き目も残ります。こうした叩きしめは窯によって違っていましたが、叩きしめた粘土板を型から抜き取って半分に割り、窯で焼き完成です。女瓦も同様ですが、型は桶のようなものを用い、粘土板を四等分します。また、女瓦は分割せずに一枚ずつ作る方法もあります。



男瓦(左)・女瓦(右)(荒神平瓦窯跡出土)

那珂川町にある、荒神平瓦窯跡(馬頭)から男瓦と女瓦が出土しています。これらの瓦がどこに供給されたのか調査当初は分っていませんでした。しかし、下野国分寺跡から荒神平瓦窯産の特徴をもつ瓦が出土していることから、荒神平瓦窯は下野国管理の下、瓦を作り、下野国分寺まで運んでいたと考えられます。

このように、道具や製作技法の違いなどから、建物に葺かれた瓦が、いつ、どこで、どのような人たちによって作られたのか等、古代の窯業の一端を窺うことができ、私たちに豊かな那須地域の歴史を示してくれます。

(なす風土記の丘資料館
学芸員 川島明子)

なす風土記の丘資料館 小川館のイベント情報

●巡回展「栃木の遺跡―最近の発掘調査から―」
3月21日(月・祝)まで開催中です。(中学生以下無料)

うぶいえ

(氏名)	(父母の名)	(住所)
五十嵐 蓮	健之	矢又
塚原 莉音	辰徳	富山
笹沼 元	巧	砂
菊池 虎牙	みか	砂
水野 陽右	尚貴	小川
渡邊 心珀	智加	小川
容純	子	三輪

おくやみ

(氏名)	(年齢)	(住所)
郡司 育子	(79)	馬頭
山田八重子	(83)	馬頭
星 一夫	(90)	馬頭
寺島 只吉	(77)	健武
岡 二三	(91)	久那瀬
小川ソクエ	(82)	松野
佐藤 邦彦	(70)	松野
大高 梅男	(80)	松野
藤田 光一	(85)	大内
益子 ハル	(88)	大内
佐藤ナミエ	(81)	大山田下郷
北條 ツギ	(99)	大山田上郷
星 ロク	(95)	小川
深澤 幹夫	(60)	小川
宮本きよめ	(91)	小川
豊田與四美	(84)	小川
高瀬ヨシイ	(94)	吉田
鈴木 徳造	(90)	白久

※掲載は希望者のみです。
(1月21日～2月20日)
受付分 敬称略



3月1日現在の人口

(住民基本台帳)
男 9,582人(-18)
女 9,518人(-4)
計 19,100人(-22)
世帯数 6,139(+1)
()内は前月との比較